

Eye247AntiMalware Ver8.2.0.1

(出典:株式会社フーバーブレイン Eye247AntiMalware除外設定手順)

■ ログイン

管理者の方が、Edge等のブラウザから Eye"247" AntiMalware Manager にログインします。

<https://eye247.jp/akam7/>

Eye"247" AntiMalware Manager にログインするには、ご契約時に株式会社フーバーブレイン、または代理店から提供されている、アカウント ID、管理者 ID、パスワードが必要です。



<ご注意事項>

アカウントID、管理者ID、パスワードは、大文字・小文字などを正しく入力してください。

管理者IDとパスワードを忘れた場合は、ログイン画面の[パスワードを忘れた場合]をクリックします。

アカウントID とメールアドレスを入力後[送信する]ボタンをクリックすることで、指定のメールアドレスに

Eye"247"AntiMalware パスワードアシスタントからメールが届きます。そのメールに従いパスワードを変更してください。

「Eye"247" AntiMalware パスワードアシスタント」メール記載の URL にアクセスし、パスワードを再設定してください。

<ご注意事項>

上記のメールアドレスは初期設定時に「管理者設定」タブで設定されたメールアドレスになります。メールアドレスが設定されていない場合や入力時にミスがある場合は「入力された情報から、お客様を確認することができませんでした。」と表示されます。

■ 除外設定

Eye"247" AntiMalware クライアントプログラムにおいて検知対象から除外するための設定ができます。

リアルタイム監視（シグネチャ検知）、ヒューリスティック検知（振る舞い検知）それぞれ別々の検知除外設定が可能です。

除外できる項目は、リアルタイム監視（シグネチャ検知）の場合は、「ファイル名」、「拡張子」、「ファイルパス」、「マルウェア名」で除外可能です。ヒューリスティック検知（振る舞い検知）の場合は「ファイル名」、「ファイルパス」で除外可能です。

除外できる項目の追加数に上限はありません。

各除外設定項目のテキストボックスに除外したい項目を入力して、[追加]ボタンをクリックして登録します。

除外登録されている項目をクリア(解除)するには、クリア(解除)したい項目を選択して、[クリア]ボタンをクリックします。

設定項目	リアルタイム監視	ヒューリスティック検知	設定内容
ファイルの除外設定	○	○	ファイル名を入力します。(例) abc.exe
拡張子の除外設定	○	×	拡張子名を入力します。(例) exe
ファイルパスの除外設定	○	○	ディレクトリパス、又はファイルパスを入力します。 (例) C:¥Program Files¥abc
マルウェアの除外設定	○	×	検知したマルウェア名を入力します。(例) P.P2P.BitTorrent

※ファイルパスはディレクトリパス、又はファイルパスの指定が可能です。

<ご注意事項>

「マルウェアの除外設定」テキストボックスに入力するマルウェア名は、ログに表示されているマルウェア名を入力してください。

リアルタイム監視、ヒューリスティック検知対象からの除外方法について、上記表に記載した除外方法以外に、オリジナル変数、特殊記号などを利用して除外できます。

※正規表現、ワイルドカードを利用した除外は対応していません。

■ リアルタイム監視

変数名	ディレクトリパス名	使用例
<PROFILE>	C:¥Users¥[USERNAME]	C:¥Users¥[USERNAME]¥desktop ↓ <PROFILE>¥desktop
<LOCAL_APPDATA>	C:¥Users[USERNAME]¥AppData¥Local	C:¥Users¥[USERNAME]¥AppData¥Local¥Apps ↓ <LOCAL_APPDATA>¥Apps
<APPDATA>	C:¥Users[USERNAME]¥AppData¥Roaming	C:¥Users[USERNAME]¥AppData¥Roaming¥WebStorage ↓ <APPDATA>¥WebStorage

■ヒューリスティック検知

設定項目	設定内容	設定方法 (例)
ファイル名	ファイル名を入力します。	ファイル名がabc またはabc を含むファイルを除外設定する場合 abc.exe (完全一致) abc*.exe (* : 任意の0 文字以上) abc?.exe (? : 任意の1 文字)
ファイルパス (ディレクトリパス)	ディレクトリパスを入力します	ディレクトリ「sampledic」を除外設定する場合 C:¥Users[USERNAME]¥AppData¥Roaming¥sampledic <appdata>¥sampledic (環境変数使用の場合)
ファイルパス (ファイルパス) ※推奨	ファイルのフルパスを入力します	ディレクトリ「sampledic」配下のファイル名がabc またはabc を含むファイルを除外設定する場合 <appdata>¥sampledic¥abc.exe <appdata>¥sampledic¥abc*.exe <appdata>¥sampledic¥aabc?.exe

【除外設定画面】

